

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	建設部都市計画課		■担当係	公園緑地係
■評価事業名称	展勝地開園100周年記念事業準備実行委員会負担金			
■評価事業コード	070400 - 321	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	05 誰もが快適に暮らし続けられるまちづくり		
	■基本施策	01 快適な居住環境の形成		
	■施策	03 緑のまちづくりの推進		
■事業の類型	06 負担金・補助金(ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	展勝地開園100周年へ向けて、展勝地の歴史及び先人達の思い、風土を市民とともに理解を深め盛り上げとする。展勝地開園100周年記念事業準備実行委員会への負担金			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	展勝地開園100周年記念事業準備実行委員会負担金	一般		<ul style="list-style-type: none"> ・100周年記念事業総会 1回 ・企画部会 10回 ・植生調査学習会 1回 ・「展勝地風土記」発行 3回

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費				315	
人件費				1,810	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト				2,125	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	総会(設立会)開催				1回	
03	企画部会開催				10回	展勝地開園100周年に向けたフォーラム等の企画等

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

事業計画(ロードマップ)の作成が当初予定通り進まなかった。
展勝地特集の広報掲載は好評のようだ。

問題点・課題等

これを専門に従事する職員が必要。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明